

誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”

「東京ビデオフェスティバル 2019」が作品募集を開始

- プロ・アマ不問、ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日^{※1}）
- 全応募作品を Web 公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭
- グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2019年2月中旬 開催予定）
- 審査委員は、映画作家・大林宣彦氏、映画評論家・村山匡一郎氏ら

特定非営利活動（NPO）法人市民がつくる TVF（代表理事：小林はくどう）は、誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2019」（TVF2019）の開催を決定し、本日 2018年6月1日より、作品募集を開始します。（応募締切：10月31日(水)^{※1}）

※1：「東京ビデオフェスティバル」では、映像作品を通年で募集しています。「TVF2019」の締切以降（2018年11月以降）に寄せられた作品は、次回の「東京ビデオフェスティバル 2020」（TVF2020）へのエントリーとなります。

＜「東京ビデオフェスティバル 2019」（TVF2019）の特長＞

1. **プロ・アマ不問、作品ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日^{※1}）**
作品は、年齢・性別、プロ・アマ、国内外を問わず、幅広く募集します。20分以内のオリジナル映像作品であれば、ジャンル、テーマ、題材は自由。“誰もが参加できる映像祭”です。

2. **全応募作品を Web 公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭**
よりオープンな映像祭を目指す「TVF2019」では、応募作品は全て Web 公開^{※2}します。Web 公開中の応募作品は、公式ホームページから気軽に視聴可能（予定）。全ての作者が、自分の作品を、あまたの映像ファンにアピールできる機会です。

※2：TVF事務局が Web 公開に適さないと判断した場合は、非公開としエントリーを拒否もしくは取り消すことがあります。

3. **グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2019年2月中旬 開催予定）**
今回を象徴する作品に贈られるグランプリ「ビデオ大賞」（1作品。「TVF2019 アワード^{※3}」から選出。）は、2019年2月中旬に開催予定の「TVF2019 フォーラム」の当日、入賞者や映像ファンが集う会場にて、審査委員による公開審査で決定し、発表・上映・表彰します。

※3：「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から複数、選出されます。選出数は未定。応募状況に応じて決定します。

5. **審査委員は映画作家・大林宣彦氏、映画評論家・村山匡一郎氏ら**
審査委員は、映画作家の大林宣彦氏や映画評論家の村山匡一郎氏ら各界の専門家で構成。「TVF2019 フォーラム」にて行われる公開審査（前述）やトークフォーラムを通じて、「東京ビデオフェスティバル」が誇る一流の審査委員から作品の評価を受けられるチャンスです。

6. 特別賞として「TVF ジャーナリズム賞（旧 筑紫哲也賞）」「市民賞（旧 サポーター賞）」を選出

特別賞（2部門・各1作品）として、「TVF2019 アワード^{※3}」受賞作品の中から、TVF ジャーナリズム賞 審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞（旧 筑紫哲也賞）」と、Webサイトで公開された全応募作品の中からNPO サポーター会員（賛助会員）^{※4}、および「TVF2019」の作品応募者の審査投票によって選出される「市民賞（旧 サポーター賞）」を設置します。受賞作品は、「TVF2019 アワード」の当日、発表します。

※4：TVF サポーター会員および賛助会員は随時、受け付けています。詳しくはNPO ホームページをご参照ください。

7. 好評の個別作品講評を実施！映像制作力・映像表現力アップをサポート（有料）

これまで好評いただいている個別作品講評（有料・1作品につき3,000円（税込）^{※5}）を実施。希望者を対象に受け付け、映像制作力や映像表現力のアップをサポートします。応募作品ごと^{※6}に評価・コメントを行いますので“あなただけの作品講評”を受けられます。

※5：TVF サポーターは、1作品のみ無料。

※6：「TVF2019」に応募をせずに、個別作品講評だけを申し込むことも可能です。

詳細は、公式ホームページ（NPO ホームページ）をご参照ください。

＜「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL＞

<http://tvf2010.org/>

＜「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）＞

大林 宣彦（映画作家）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・日本工学院専門学校講師）

村山匡一郎（映画評論家）

＜「TVF ジャーナリズム賞（旧称：筑紫哲也賞）」審査委員（敬称略）＞

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（白鷗大学 客員教授・元 TBS 報道アナウンサー・NPO 法人 市民がつくる TVF 理事）

＜「東京ビデオフェスティバル 2019」スケジュール（予定）＞

■作品募集締切：2018年10月31日(水)

■「TVF2019 アワード」発表：2018年12月

■「TVF2019 フォーラム」開催：2019年2月中旬

■「ビデオ大賞」決定・発表：「TVF2019 フォーラム」で行う公開審査にて

■「特別賞」発表：「TVF2019 フォーラム」にて

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、32 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009年11月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に1978年以来、継続開催している映像祭で、今回で記念すべき通算41回目を迎えます。なお、当NPOの主権となつてから今年で10回目を迎えます。

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

<「東京ビデオフェスティバル 2019」作品応募概要>

※下記は応募概要です。詳細な「応募要領」は公式ホームページにてご確認ください。

- 作品応募締切 : 2018年10月31日(水) *当日消印有効(郵送の場合)
*作品は通年で募集中。上記締切を過ぎて寄せられた作品は、次回の「東京ビデオフェスティバル 2020」(TVF2020)へのエントリーとなります。
- 募集作品について : テーマ、題材は自由です。20分以内のビデオ作品(作者本人に著作権が帰属していれば既公開/未公開は問いません)。撮影機器も限定しません。
*海外作品は日本語字幕または英語字幕を入れたものに限りです。
- 応募可能メディア : DVD、Blu-ray、SDカードに加えて、動画ファイル(.mp4等)のメール送信でも可
*ハイビジョン作品は高画質のまま応募してください。
- 応募資格 : 年齢、職業、国籍、プロ・アマ、個人・グループの区別なく、どなたでも応募できます。
- 選考基準 : ドキュメンタリー・ドラマ・アートなどジャンルを問わず、映像表現の本質を前進させ、ビデオの新しい魅力や可能性を広げたと認められる作品をアワードとして選出します。
- 審査委員 : 大林宣彦(映画作家)、小林はくどう(ビデオ作家、成安造形大学名誉教授)、
(50音順・敬称略) 佐藤博昭(ビデオ作家、武蔵大学講師)、村山匡一郎(映画評論家)
- 賞 : 「ビデオ大賞」(1本)
「TVF2019アワード」(選出数未定)
「TVFジャーナリズム賞(旧 筑紫哲也賞)」(1本)
「市民賞(旧 サポーター賞)」(1本)
*各賞の選出について
・「ビデオ大賞」: 「TVF2019アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。
・「TVF2019アワード」: 「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から複数、選出されます。
・「TVFジャーナリズム賞(旧 筑紫哲也賞)」: 特別賞。「TVF2019アワード」受賞作品の中から、TVFジャーナリズム賞 審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。
(TVFジャーナリズム賞 審査委員(敬称略))
神保 哲生(ビデオジャーナリスト)
筑紫 ゆうな(切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員)、
長野 智子(キャスター)
下村 健一(白鷗大学 客員教授・元 TBS 報道アナウンサー・NPO 法人 市民がつくる TVF 理事)
・「市民賞(旧 サポーター賞)」: 特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2019」の作品応募者の審査投票により選出されます。
- 作品応募料 : 無料
- 応募方法 : 記録メディアに収録して郵送(宅配便も可)、または動画ファイルでメール送信
*1作品ごとに「作品応募申込票」(公式ホームページからダウンロード可)を添付すること。
- 「TVF2019フォーラム」(作者との作品を通じた討論・公開審査・表彰・交流) : 2019年2月中旬 開催予定
- 作品送付先 : NPO 法人 市民がつくる TVF 作品応募係 宛
【郵送の場合】〒212-0005 神奈川県川崎市幸区戸手2-1-17
*当日消印有効
*宅配便も可。
【メール送信(動画ファイル)の場合】npotvinfo@gmail.com
- 主催 : NPO 法人市民がつくる TVF
- 協力 : 武蔵大学 社会学部 メディア社会学科、株式会社 玄光社、株式会社 伸樹社、
(順不同) サイバーリンク株式会社、星の降る里芦別映画学校、NPO 法人湘南市民メディアネットワーク
- 公式ホームページ URL <http://tvf2010.org/>